

令和7年度

北区「特色ある区づくり予算事業(案)」の提案状況について(経過報告)

(令和6年12月26日 資料)

令和7年度 北区「特色ある区づくり予算事業計画書」目次(令和7年12月26日現在)

番号	事業名	担当課	新規 継続	R5決算額	R6予算額	R7予定額	掲載 ページ
■ 自然の魅力輝くまち							
1	北区水辺大学	地域総務課	新規	-	-	100万円	1・2
2	水辺ふるさとづくり事業	区民生活課	継続	250万円	250万円	250万円	3・4
3	キタクなるみどりの景観共創事業	産業振興課	継続	463万円	320万円	450万円	5・6
4	『松浜海岸の自然環境保全と地域の魅力づくり』事業	建設課	継続	293万円	300万円	300万円	7・8
■ 未来へ続く活力あるまち							
5	大学連携「未来のまちづくり」事業	地域総務課	継続	-	100万円	100万円	9・10
6	北区トマト王国プロジェクト	産業振興課	継続	-	200万円	200万円	11・12
7	商店街ブランディング事業	産業振興課	継続	-	280万円	260万円	13・14
8	産学官まちなかりノベ事業	産業振興課	継続	407万円	350万円	350万円	15・16
9	キタクなる魅力創造プロジェクト	産業振興課	継続	259万円	600万円	370万円	17・18
■ いきいきと心豊かに暮らせるまち							
10	北区郷土博物館地域魅力発信事業	地域総務課	継続	58万円	100万円	100万円	19・20
11	北区エンジョイスポーツ事業	産業振興課	継続	139万円	160万円	300万円	21・22
区企画事業 計 ①						2,780万円	
12	(次年度に向けた調査・研究)	地域づくり部会		45万円	80万円	40万円	23
13		福祉教育部会		12万円	80万円	40万円	
14		自然文化部会		58万円	80万円	40万円	
自治協議会提案事業 計 ②						120万円	
令和7年度 特色ある区づくり予算事業 合計 ①+②						2,900万円	

特色ある区づくり予算事業計画書(その1)

事業名	北区水辺大学
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組 <input checked="" type="checkbox"/> 区の伝統文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組 <input checked="" type="checkbox"/> 区自然・風土を生かした取組 <input checked="" type="checkbox"/> 区民との協働による取組 <input checked="" type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組
区ビジョン	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の魅力輝くまち <input checked="" type="checkbox"/> 未来へ続く活力あるまち <input checked="" type="checkbox"/> いきいきと心豊かに暮らせるまち <input type="checkbox"/> 安心安全で住みよいまち <input type="checkbox"/> その他()
事業期間	令和7年4月1日 ~ 令和10年3月31日
担当所属	北区地域総務課
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	区内の水辺ではそれぞれの地域団体が保全活動を実施しているが、所属するコミュニティの範囲内が主であり、持続可能な自然環境の保全のためには、他の地域に向けた発信の強化が求められる。地区を超えて交流する機会を設け、区民自らが区特有の水辺の魅力を知ることが重要である。
目的 (何のために)	北区にある豊かな水辺および活動する地域団体にスポットをあてて発信し、区民の区に対する愛着形成を図り、交流人口を増やししながら自然環境の魅力を大切にす機運を醸成する。
手段 (どのようなやり方で)	地域団体などと協働で体験型の事業を実施する。
期待される事業効果 (目的に対して)	区内の水辺に対する理解を深め、環境保全や地域活動への参画意識が高まる。また、地域を超えた交流が生まれ、地域活動の広がりが期待される。

特色ある区づくり予算事業計画書(その2)

実施年度	令和7年度(1年目)	令和8年度(2年目)	令和9年度(3年目)
事業費	1,000千円(予定額)	1,000千円(予定額)	1,000千円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	<p>●区内水辺体験授業2回 1. 福島潟と新井郷川 2. 十二潟とひょうたん池</p> <p>事業委託費 400,000円 ・福島潟遊覧 ・歴史解説 ・生態観察などを想定</p> <p>バス借り上げ料 200,000円(@100,000円×2)</p> <p>専門家への報償費 100,000円(@50,000円×2) ・淡水の水辺に関する講師</p> <p>需用費 285,000円 役務費 15,000円</p>	<p>●初年度の事業内容を精査し次の事業を検討する</p>	<p>●初年度の事業内容を精査し次の事業を検討する</p>
3か年の 予定総事業費	3,000 千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	<p>当該事業をモデルとして、協働した地域団体が自主的に活動の幅を広げていく。 事業実施していくなかで地域団体が抱える課題(後継者不足など)が顕在化した場合には、そこへの支援を検討する。</p>		

特色ある区づくり予算事業計画書(その1)

事業名	水辺ふるさとづくり事業
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組 <input type="checkbox"/> 区の伝統文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組 <input checked="" type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組 <input checked="" type="checkbox"/> 区民との協働による取組 <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組
区ビジョン	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の魅力輝くまち <input type="checkbox"/> 未来へ続く活力あるまち <input type="checkbox"/> いきいきと心豊かに暮らせるまち <input type="checkbox"/> 安心安全で住みよいまち <input type="checkbox"/> その他()
事業期間	令和5年4月1日 ~ 令和8年3月31日
担当所属	北区区民生活課
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	<p>北区には、福島潟をはじめとして様々な水辺環境が多数みられる。中でも海流や風などによって運ばれてきた土砂が河口を閉じ込めてできた松浜のひょうたん池や、かつて蛇行する阿賀野川の一部だった十二潟は、北区の豊かな自然環境が作り出した貴重な場所である。また、新井郷川排水機場のあった場所を整備した濁川自然生態観察園は、人工的に創出した自然環境にもかかわらず多様な動植物が生息・生育している。</p> <p>このような地域の宝である水辺環境の魅力が区内外に十分に発信されていない現状であるとともに、環境保全に取り組む次世代の担い手が不足している。</p>
目的 (何のために)	<p>水辺環境の保全に関する活動を区民と協働で実施し、さらに潟や池が環境教育や自然体験の場、自主的な地域づくりの場、ふれあいと憩いの場となるよう、水辺環境づくりを推進するとともに、事業を通して次世代につなげる担い手の確保に取り組む。</p>
手段 (どのようなやり方で)	<ol style="list-style-type: none"> 1 希少植物の保護など水辺環境の保全活動の実施 2 総合学習への積極的な活用や地域向けの自然観察会の開催 3 豊かな水辺環境を身近に感じる環境整備 4 清掃美化活動
期待される事業効果 (目的に対して)	<p>水辺環境及び希少動植物の保全が図られるとともに、総合学習や観察会を通して、水辺の自然や歴史とその魅力を区内外に発信する契機とする。</p> <p>また、活動を通して豊かな自然環境の魅力を体感し、次世代につながる担い手の育成につなげていく。</p> <p>最終的には、北区の豊かな水辺環境の保全活動が将来に渡り継続されることが期待できる。</p>

特色ある区づくり予算事業計画書(その2)

実施年度	令和5年度(1年目)	令和6年度(2年目)	令和7年度(3年目)
事業費	2,500,000円(決算額)	2,500,000円(予算額)	2,500,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	<ul style="list-style-type: none"> ●ひょうたん池(委託先:松浜地区コミュニティ協議会) <ul style="list-style-type: none"> ・松浜小学校児童の総合学習 6/20 70人 ・地域向け観察会 8/6 7人 ・自然環境整備(池周辺の園路整備 6月) ・遊歩道整備(歩道階段の整備) 10~12月 ●十二潟(委託先:NPO法人いろいろこ十二潟を守る会) <ul style="list-style-type: none"> ・岡方第一小学校児童の観察会、生物調査 6~9月 延べ70人 ・十二潟観察記録発表会 1/31 20人 ・地域の宝PR(広報誌作成等) ・簡易遊歩道の整備 L=70m ●濁川自然生態観察園(委託先:濁川地区コミュニティ協議会) <ul style="list-style-type: none"> ・濁川小学校児童の課外学習 7/5 55人 ・濁川中学校生徒の総合学習 9/19、9/26 11人 ・地域の団体向け観察会 11/21 20人 ・植物ネームプレート設置 7~10月 	<ul style="list-style-type: none"> ●ひょうたん池(委託先:松浜地区コミュニティ協議会) <ul style="list-style-type: none"> ・松浜小学校児童の総合学習 ・地域向け観察会 ・東屋整備(基礎工事) ●十二潟(委託先:NPO法人いろいろこ十二潟を守る会) <ul style="list-style-type: none"> ・岡方第一小学校児童の観察会等 ・十二潟観察記録発表会 ・地域の宝PR(広報誌作成等) ・簡易遊歩道の整備 L=40m ●濁川自然生態観察園(委託先:濁川地区コミュニティ協議会) <ul style="list-style-type: none"> ・濁川小学校、濁川中学校の総合学習等 ・生き物観察会の実施 ・植物ネームプレート設置 ・マナー啓発看板の作成、設置 	<ul style="list-style-type: none"> ●ひょうたん池(委託先:松浜地区コミュニティ協議会) <ul style="list-style-type: none"> ・松浜小学校児童の総合学習 ・地域向け観察会 ・東屋整備(建物工事、椅子等の設置) ●十二潟(委託先:NPO法人いろいろこ十二潟を守る会) <ul style="list-style-type: none"> ・岡方第一・第二小学校の交流会(統合に向けた対応) ・岡方第一小学校児童の観察会等 ・十二潟観察記録発表会 ・地域の宝PR(広報誌作成・看板整備等) ・簡易遊歩道の整備 ・デッキの修繕(床張替え) ●濁川自然生態観察園(委託先:濁川地区コミュニティ協議会) <ul style="list-style-type: none"> ・濁川小学校、濁川中学校の総合学習等 ・生き物観察会の実施 ・植物・花の写真板・ネームプレートの設置
3か年の 予定総事業費	7,500 千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	事業終了後は、地区コミュニティ協議会や地元団体等が保全活動を継続して実施		

特色ある区づくり予算事業計画書(その1)

事業名	キタクなるみどりの景観共創事業
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組 <input type="checkbox"/> 区の伝統文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組 <input checked="" type="checkbox"/> 区 of 自然・風土を生かした取組 <input checked="" type="checkbox"/> 区民との協働による取組 <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組
区ビジョン	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の魅力輝くまち <input type="checkbox"/> 未来へ続く活力あるまち <input type="checkbox"/> いきいきと心豊かに暮らせるまち <input type="checkbox"/> 安心安全で住みよいまち <input type="checkbox"/> その他()
事業期間	令和4年4月1日 ~ 令和10年3月31日
担当所属	北区産業振興課
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	<p>【現状】 海辺の森は、協議会を設けて保全活動を支援し協働している。令和5年度は年4回の保全活動を実施。「海辺の森」の木質資源を活かした門松販売やクラフト体験開催などを開催。また、多くの農村環境は対処療法的な保全になっている。</p> <p>【課題】 海岸部でニセアカシア繁茂とマツクイムシ被害による保安林の荒廃が続いている。また、内陸部では手入れのされない樹木や経年劣化施設が多くあり、魅力ある自然環境を将来に残すとともに、観光資源としての充実が求められる。</p>
目的 (何のために)	海辺の森など魅力ある自然環境の保全活動をさらに発展させるため、地元住民の主体的な保全活動の支援を行う。交流人口拡大に向けた活動などを行う。
手段 (どのようなやり方で)	<p>【自然環境保全】 『「海辺の森協議会」の保全活動』支援の継続。</p> <p>【交流人口拡大】 「海辺の森」の自然環境や北区内の農村景観を活かした観光資源を充実させるため周辺環境の整備を行う。</p>
期待される事業効果 (目的に対して)	<p>【自然環境保全】 ニセアカシア繁茂とマツクイムシ被害で荒廃した保安林の再生。</p> <p>【交流人口拡大】 観光資源の充実、北区の魅力発信拡大。</p>

特色ある区づくり予算事業計画書(その2)

実施年度	令和7年度(4年目)	令和8年度(5年目)	令和9年度(6年目)
事業費	4,500,000円(予定額)	5,000,000円(予定額)	5,000,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	1 保全活動への支援(1,150,000) (1) 海辺の森保全協議会等の活動支援 (2) 保安林の保全対策(補植等) (3) 保全方法の勉強会 2 交流人口拡大活動への支援(3,350,000) (1) コミュニティビジネスへの活動支援 海辺の森の利用促進に係る社会実験 (2) 周辺環境整備 (3) 農村環境整備	1 保全活動への支援(1,150,000) (1) 海辺の森保全協議会等の活動支援 (2) 保安林の保全対策(補植等) (3) 保全方法の勉強会 2 交流人口拡大活動への支援(3,850,000) (1) コミュニティビジネスへの活動支援 海辺の森の利用促進に係る社会実験 (2) 周辺環境整備 (3) 農村環境整備	1 保全活動への支援(1,150,000) (1) 海辺の森保全協議会等の活動支援 (2) 保安林の保全対策(補植等) (3) 保全方法の勉強会 2 交流人口拡大活動への支援(3,850,000) (1) コミュニティビジネスへの活動支援 海辺の森の利用促進に係る社会実験 (2) 周辺環境整備 (3) 農村環境整備
3か年の 予定総事業費	14,500 千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定			

特色ある区づくり予算事業計画書(その2)

実施年度	令和7年度		
事業費	3,000,000円(予定額)		
計画内容 (手段に対して)	<ul style="list-style-type: none"> ・松浜海岸の飛砂防止対策として官民協働によるアキグミ苗木の植栽等を行う。 ・植栽したアキグミ苗木の保護や即効性のある飛砂対策として飛砂防止ネットの設置を行う。 		
3か年の 予定総事業費	3,000 千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	地域住民による持続可能な事業の実施		

特色ある区づくり予算事業計画書(その2)

実施年度	令和6年度(1年目)	令和7年度(2年目)	令和8年度(3年目)
事業費	1,000,000 円(予定額)	1,000,000円(予定額)	1,000,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	<p>【地域課題に関する講座等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報償費(講師・学生への謝礼) ○旅費 ○レンタルルーム料(ROOM1・2 1,760円/h) ○参加者損害保険料 ○消耗品費(事業準備費用) ○印刷製本費(報告書作成) ○管理的経費 等 <p>大学への委託料:999,900円</p> <p>適宜交流会を実施、参加者、主催者等の交流、情報交換の場を設定。次年度以降の地域課題解決につながる事業を検討しながら、まちづくりに協働で取り組む仕組みづくりのきっかけを作る。</p>	<p>【地域課題に関する講座等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報償費(講師・学生への謝礼) ○旅費 ○レンタルルーム料(ROOM1・2 1,760円/h) ○参加者損害保険料 ○消耗品費(事業準備費用) ○印刷製本費(報告書作成) ○管理的経費 等 <p>大学への委託料:999,900円</p> <p>前年度講座参加者から交流会で聴取した意見を参考に、健康、スポーツ、防災分野の講座開催。知識の習得だけでなく、地域にその知識を広める人材育成要素も含めた内容とする。</p>	<p>【地域課題に関する講座等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報償費(講師・学生への謝礼) ○旅費 ○レンタルルーム料(ROOM1・2 1,760円/h) ○参加者損害保険料 ○消耗品費(事業準備費用) ○印刷製本費(報告書作成) ○管理的経費 等 <p>大学への委託料:999,900円</p> <p>知識の習得だけでなく、人材育成の要素を含めた講座等を開催。その他学生と北区の地域課題を考える事業を展開予定。</p>
3か年の 予定総事業費	3,000 千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	地域の拠点での大学、民間企業、地域、行政の連携の場を定期的に設けることで、継続したまちづくり、まちの活性化に寄与する。		

特色ある区づくり予算事業計画書(その1)

事業名	北区トマト王国プロジェクト
事業の取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組 <input type="checkbox"/> 区の伝統文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組 <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組 <input type="checkbox"/> 区民との協働による取組 <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 自然の魅力輝くまち <input checked="" type="checkbox"/> 未来へ続く活力あるまち <input type="checkbox"/> いきいきと心豊かに暮らせるまち <input type="checkbox"/> 安心安全で住みよいまち <input type="checkbox"/> その他()
事業期間	令和6年4月1日 ~ 令和9年3月31日
担当所属	北区産業振興課
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	<ul style="list-style-type: none"> ・県下一の出荷量を誇るトマト産地である北区。しかしながら、生産者の高齢化や後継者不足などにより、生産者数、栽培面積ともに減少傾向。 ・空きハウスの増加と農地の遊休化による産地衰退の懸念。
目的 (何のために)	<ul style="list-style-type: none"> ①「儲かる農業」実現のため、ブランド力の強化と新たな販路獲得のための販売戦略。 ②農作業省力化・効率化等による生産性向上、高品質化による農業所得の増大。 ③新規就農希望者と不作付地や空きハウスのマッチングによる資源の有効利活用と担い手の確保。
手段 (どのようなやり方で)	<ul style="list-style-type: none"> ◎北区トマト王国協議会 <ul style="list-style-type: none"> ①トマト農家、農業関係団体(JA新潟市・全農にいがた)、新潟県、北区が一体となってプロジェクトチームを構成。 <ul style="list-style-type: none"> ・広報販促部会……各種イベント企画・参画、メディア露出戦略など ・担い手育成部会…新規就農希望者を産地全体で受入体制を構築、育成支援 ・ICT部会……農作業の省力化・高品質化等を目指し各種実証、地域内で農業ICT普及啓発 ②北区農業振興協議会との事業連携 <ul style="list-style-type: none"> ・不作付地、空きハウス情報の共有と新規就農希望者とのマッチング支援 ・不作付地の解消と新たな耕作者支援(耕起代、借地料補助)
期待される事業効果 (目的に対して)	<ul style="list-style-type: none"> ・公民連携による産地の活性化 ・生産量拡大、高付加価値化による農業所得増大 ・農業ICT普及による農作業省力化と若手農業者への技術継承加速化 ・新規就農希望者への産地全体での支援、育成による担い手の確保 ・有効資源(農地・園芸施設等)の利活用による遊休化の防止、解消

特色ある区づくり予算事業計画書(その2)

実施年度	令和6年度(1年目)	令和7年度(2年目)	令和8年度(3年目)
事業費	2,800,000円(予定額)	2,600,000円(予定額)	2,600,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	<p>(1)豊栄地域 実行委員会負担金(800,000円) <内訳> ・空き家調査、うまいもん市場 他</p> <p>(2)北新潟地域 実行委員会負担金(800,000円) <内訳> ・こらっせ松浜市、Rプロジェクト 他</p> <p>(3)民間との共催 実行委員会負担金(1,000,000円) <内訳> ・キテ・ミテ・キタ区フードフェスタ</p> <p>(4)市場商品券発行業務委託料 (200,000円) ・プレミアム付き葛塚市場・松浜市場共通商品券発行</p>	<p>(1)豊栄地域 実行委員会負担金(500,000円) <内訳> ・空き家活用事業、うまいもん市場 他</p> <p>(2)北新潟地域 実行委員会負担金(800,000円) <内訳> ・こらっせ松浜市、Rプロジェクト 他</p> <p>(3)民間との共催 実行委員会負担金(1,000,000円) <内訳> ・キテ・ミテ・キタ区フードフェスタ</p> <p>(4)その他団体との共催 実行委員会負担金(300,000円)</p>	<p>(1)豊栄地域 実行委員会負担金(500,000円) <内訳> ・空き家活用事業、うまいもん市場 他</p> <p>(2)北新潟地域 実行委員会負担金(800,000円) <内訳> ・こらっせ松浜市、Rプロジェクト 他</p> <p>(3)民間との共催 実行委員会負担金(1,000,000円) <内訳> ・キテ・ミテ・キタ区フードフェスタ</p> <p>(4)その他団体との共催 実行委員会負担金(300,000円)</p>
3か年の 予定総事業費	8,000 千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	さらなる自立的な活動への波及と事業継続のため、官民で協力してイメージの定着を支援していく。		

特色ある区づくり予算事業計画書(その1)

事業名	産学官豊栄まちなかりノベ事業
事業の取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組 <input type="checkbox"/> 区の伝統文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組 <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組 <input type="checkbox"/> 区民との協働による取組 <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 自然の魅力輝くまち <input checked="" type="checkbox"/> 未来へ続く活力あるまち <input type="checkbox"/> いきいきと心豊かに暮らせるまち <input type="checkbox"/> 安心安全で住みよいまち <input type="checkbox"/> その他()
事業期間	令和5年4月1日～令和8年3月31日
担当所属	北区産業振興課
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域を支えてきた商店街は、高齢化や後継者不足などにより空き店舗が増加。 ・新潟医療福祉大学・新潟食料農業大学に在学する学生は、北区内に多く居住しているものの、地域との交流が希薄で、若い力が生かされていない。
目的 (何のために)	産学官の連携により、地域課題を解決し、まちなかの活性化を図る。
手段 (どのようなやり方で)	<ul style="list-style-type: none"> ●産学官の連携により、商店街にある空き家を活用した地域活性化のための拠点(交流スペース。大学ブースなど)を整備する。 ●まちづくり会社・大学・区役所が上記スペースを活用し、地域一丸となった継続的な取り組みにする。
期待される事業効果 (目的に対して)	商店街ににぎわいが生じ、空き家が減少する。また、多世代交流が図られることで地域の愛着、定住促進が期待される。

特色ある区づくり予算事業計画書(その2)

実施年度	令和5年度(1年目)	令和6年度(2年目)	令和7年度(3年目)
事業費	4,067,178円(決算額)	3,500,000円(予定額)	3,500,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	<p>(1)産学官まちなかりノベ事業</p> <p><内訳> 対象:葛塚地域、松浜地域</p> <p>【葛塚地域】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○修繕費 AIカメラ設置費一式 (38,500円) ○委託料 施設利用者調査分析委託料 (3,278円/月×4か月=13,112円) 葛塚エリア賑わい創出事業業務委託料 (2,387,000円) ○消耗品費 コミュニティスペース消耗品費 (95,155円) ○報償費 ラグーナオープニングイベント出演謝礼 (33,411円) <p>【松浜地域】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○負担金 松浜エリアリノベーション実行委員会負担金 (1,500,000円) 	<p>(1)産学官豊栄まちなかりノベ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○葛塚エリア賑わい創出事業業務委託 (3,300,000円) ○AIカメラ来場者分析委託料 (42,000円) ○イベント開催委託 (158,000千円) 	<p>(1)産学官豊栄まちなかりノベ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○葛塚エリア賑わい創出事業業務委託 (3,300,000円) ○AIカメラ来場者分析委託料 (42,000円) ○イベント開催委託 (158,000千円)
3か年の 予定総事業費	12,000千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	事業効果を検証するとともに、本事業関係者が主体となって継続実施できるか検討する。		

特色ある区づくり予算事業計画書(その1)

事業名	キタクなる魅力創造プロジェクト
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組 <input checked="" type="checkbox"/> 区の伝統文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組 <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組 <input type="checkbox"/> 区民との協働による取組 <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 自然の魅力輝くまち <input checked="" type="checkbox"/> 未来へ続く活力あるまち <input type="checkbox"/> いきいきと心豊かに暮らせるまち <input type="checkbox"/> 安心安全で住みよいまち <input type="checkbox"/> その他()
事業期間	令和4年4月1日 ~ 令和10年3月31日
担当所属	北区産業振興課
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	平成23年から市場や割烹など区内の観光資源を巡るバスツアーを実施し、多くの客に足を運んでもらえたが、参加者は市内在住者かつ高齢者が中心となっており、市外・県外・若者世代への訴求が不足している。今後は、これまでのファンを通じた活動も継続しながら、市外・県外客・若者世代に向けたPR、さらには外国人客の取り込み(インバウンド観光)が区民から望まれている。
目的 (何のために)	交流人口拡大のため、市外・県外・外国人客・若者世代に向けた広報を強化するほか、観光資源を整備して魅力を向上させ、新規顧客の開拓とリピーターの増加を狙う。
手段 (どのようなやり方で)	<ul style="list-style-type: none"> ・区内観光関係団体や飲食、商工業者等を通して、より効果的な観光振興事業実施のための意見集約を行う。 ・区内の観光資源を、ガイドブックなどのPR資料の作成や活用促進事業等を通して旅行者(市外、県外、外国人客)が訪れやすいようにする。 ・区内の観光地、イベントへの交通手段を提供し、旅行者が訪れやすいようにする。 ・観光資源のPRを行い、魅力発信の強化を行うとともに新たな観光資源の発掘を検討する。 ・SNSを活用し、若者に向けた情報発信を行う。
期待される事業効果 (目的に対して)	<ul style="list-style-type: none"> ・観光資源の魅力をわかりやすく提供、また交通手段を整備することで、旅行需要を喚起し、北区を知ってもらうきっかけとしてもらうことで、観光客の増加が期待できる。 ・区内の観光情報を市内外へ広くPRすることで、新規顧客の開拓ができ、交流人口の増加が期待できる。

特色ある区づくり予算事業計画書(その2)

実施年度	令和6年度(3年目)	令和7年度(4年目)	令和8年度(5年目)
事業費	6,000,000円(予定額)	3,700,000円(予定額)	4,200,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	<ul style="list-style-type: none"> ● 消耗品購入・出張旅費【230,000円】 ● 北区観光PR事業【3,140,000円】 ・レンタサイクル業務委託料 ・インバウンド等観光対応業務委託料 ● ござれや花火シャトルバス運行事業【1,000,000円】 ● 工事請負費【500,000円】 ● 新潟市北区観光誘客推進協議会 負担金【1,130,000円】 1 バスツアー支援(270,000円) 2 観光PR事業(750,000円) 3 観光おもてなしイベント事業(70,000円) 4 事務局委託料(40,000円) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 消耗品購入・出張旅費【250,000円】 ● 情報発信業務委託料【210,000円】 ● インバウンド等観光対応業務委託料【500,000円】 ● ござれや花火シャトルバス運行事業【1,400,000円】 ● 新潟市北区観光誘客推進協議会 負担金【1,340,000円】 1 バスツアー支援事業(260,000円) 2 観光資源利用促進事業(500,000円) 3 観光PR事業(460,000) 4 観光おもてなしイベント事業(80,000円) 5 事務局委託料(40,000円) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 消耗品購入・出張旅費【250,000円】 ● 情報発信業務委託料【210,000円】 ● インバウンド等観光対応業務委託料【1,000,000円】 ● ござれや花火シャトルバス運行事業【1,400,000円】 ● 新潟市北区観光誘客推進協議会 負担金【1,340,000円】 1 バスツアー支援事業(260,000円) 2 観光資源利用促進事業(500,000円) 3 観光PR事業(460,000) 4 観光おもてなしイベント事業(80,000円) 5 事務局委託料(40,000円)
3か年の 予定総事業費	13,900 千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	区づくり事業の成果をもとにして引き続き官民一体となって観光振興に取り組む。		

特色ある区づくり予算事業計画書(その1)

事業名	北区郷土博物館 地域魅力発信事業
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組 <input checked="" type="checkbox"/> 区の伝統文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組 <input type="checkbox"/> 区 of 自然・風土を生かした取組 <input type="checkbox"/> 区民との協働による取組 <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 自然の魅力輝くまち <input type="checkbox"/> 未来へ続く活力あるまち <input checked="" type="checkbox"/> いきいきと心豊かに暮らせるまち <input type="checkbox"/> 安心安全で住みよいまち <input type="checkbox"/> その他()
事業期間	令和5年4月1日 ~ 令和8年3月31日
担当所属	北区地域総務課 北区郷土博物館
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	<p>令和4年度に解体となった分館「横井の丘ふるさと資料館」で展示していた葛塚縞手織機を本館に移動展示している。江南区の亀田縞と同様豊栄地域に存在した葛塚縞について、市民に認知してもらう必要がある。</p> <p>地域の人々の生活のなかで生まれ、親しまれた神楽や獅子舞、盆踊りなどの郷土芸能を絶やすことなく存続させる必要がある。</p> <p>郷土芸能保存団体の多くが新型コロナウイルス感染症の影響でここ数年活動休止を余儀なくされ活動人員の減少が進み、担い手不足もあって存続が難しい状況にある。</p>
目的 (何のために)	<p>葛塚縞手織機を活用した実演を多くの方々に観てもらおうなどして広く市民の理解度をあげ、葛塚縞の歴史と今日の状況などについて広く市民に認知してもらう。</p> <p>地域の郷土芸能について市民の理解を向上させ、郷土芸能を担う市民が誇りに感じ、後継者が集う環境づくりを進める。</p>
手段 (どのようなやり方で)	<p>1 葛塚縞について</p> <p>① 常設展示拡張コーナーの整備・充実</p> <p>② 葛塚縞手織りの出張実演</p> <p>③ 葛塚縞関連講演会の開催</p> <p>④ 葛塚縞手織りの工程詳細記録映像の作成</p> <p>⑤ 葛塚縞技術伝承講座の開催</p> <p>2 郷土芸能について</p> <p>① 郷土芸能の実演</p>
期待される事業効果 (目的に対して)	<p>地域に伝わる伝統文化である葛塚縞、郷土芸能について市民理解が進むことにより、地域の魅力を再確認し地域への誇りや愛着を持てる環境が醸成される。</p> <p>区民が郷土の歩みを学び、伝統文化に親しむ機会が創出され、地域の歴史・文化・芸術活動を担う人材が育成される。</p>

特色ある区づくり予算事業計画書(その2)

実施年度	令和5年度(1年目)	令和6年度(2年目)	令和7年度(3年目)
事業費	579,480円(決算額)	1,000,000円(予算額)	1,000,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	<p>1葛塚縞について</p> <p>①常設展示拡張コーナーの整備・充実 常設展示拡張コーナーの照明の増設を行うなど展示機能の整備を図り、分館「横井の丘ふるさと資料館」の民俗資料の展示を行った。</p> <p>・展示ホール照明増設工事 295,900円</p> <p>・展示台作成(3台) 258,500円</p> <p>・展示用補助ポール購入 25,080円</p>	<p>1葛塚縞について</p> <p>②葛塚縞手織りの出張実演 多くの市民が集まる新潟ふるさと村に葛塚縞手織機を搬送し、保存会「葛塚縞手織りの会」による出張実演を行う。</p> <p>③葛塚縞関連講演会の開催 日常の布として全国各地に浸透していった綿織物の背景と葛塚縞の特徴などについて講師を招いて講演会を行う。</p> <p>2郷土芸能について</p> <p>①郷土芸能の実演 北区文化会館において、区内の郷土芸能を集め市民に披露する。</p> <p>・参加団体、司会への謝礼等 460,000円</p> <p>・手織機移動委託料 120,000円</p> <p>・パネル、ポスター、チラシ作成 304,000円</p> <p>・消耗品等 116,000円</p>	<p>1葛塚縞について</p> <p>④葛塚縞の紹介図録の作成 くらしを支えた手織り「葛塚縞」の紹介図録を作成する。現在、葛塚縞手織りの会が行っている手織り伝承の工程映像を添付する。</p> <p>・印刷製本費 422,000円</p> <p>・DVD複製委託費 242,000円</p> <p>⑤葛塚縞技術伝承講座の開催 手織りの技術伝承者を養成する講座を開催する。講師は葛塚縞手織りの会に依頼。</p> <p>・糸代(消耗品) 24,000円</p> <p>・講師謝礼 312,000円</p>
3か年の 予定総事業費	2,580 千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	引き続き、北区郷土博物館では、伝承技術や、芸能文化の振興、保存活動を続け、特色ある地域の魅力として発信し、地域への興味関心と地域への誇りを醸成するようつとめていきたい。		

特色ある区づくり予算事業計画書(その1)

事業名	北区エンジョイスports事業
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組 <input type="checkbox"/> 区の伝統文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組 <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組 <input checked="" type="checkbox"/> 区民との協働による取組 <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 自然の魅力輝くまち <input type="checkbox"/> 未来へ続く活力あるまち <input checked="" type="checkbox"/> いきいきと心豊かに暮らせるまち <input type="checkbox"/> 安心安全で住みよいまち <input type="checkbox"/> その他()
事業期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日
担当所属	北区役所産業振興課
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	<p>区民が生涯を通じて気軽にスポーツを楽しめる取り組みや、多様な団体がスポーツを楽しみ、健康増進を図る機会の創出を進める必要がある。</p> <p>また、令和8年度から変更される中学生の課外活動の支援に向け、学校、保護者、競技団体、大学等関係者との調整を一層図り、具体的な体制を整備していかなければならない。</p>
目的 (何のために)	<p>区民が気軽にスポーツを楽しみ、生涯を通じてスポーツに親しめるような取り組みや、各競技団体が行うスポーツ・レクリエーション活動への支援を進め、参加者数の増大を図る。</p> <p>子どもたちが安心して課外活動部を行えるよう、幅広く受け皿づくりをめざす。</p>
手段 (どのようなやり方で)	<p>北区スポーツ協会を核として区内スポーツ団体等と連携し、引き続き区民が安心して気軽に参加できるスポーツ大会、体験会を区内スポーツ施設等で開催する。</p> <p>また、旧豊栄町時代の昭和43年元旦から続く冬の風物詩として、自然に親しみながら歩く北区元旦歩こう会を実行委員会形式で開催する。</p> <p>新潟市北区中学生のための地域クラブ活動推進協議会を中心に課外活動(クラブ)の立上げ、関係者等へのコーディネート支援等行う。また、体験会や学校巡回によるアウトリーチ活動を展開し、周知を図る。</p>
期待される事業効果 (目的に対して)	<p>年齢を問わず多くの区民が、安心してスポーツに親しむ機会を得て、スポーツを愛好し健康増進につなげることで、健康で明るい北区づくりに貢献できる。</p> <p>中学生部活動の地域移行本格実施に向け、関係者とのコンセンサスが図られ、受皿づくりが広く整備され、多くの子どもたちが活動に参加している。</p>

特色ある区づくり予算事業計画書(その2)

実施年度	令和5年度(3年目)	令和6年度(4年目)	令和7年度(5年目)
事業費	1,385,772円(実績額)	1,600,000円(予算額)	3,000,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	<p>◆「エンジョイスポーツin北区2023」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新潟市北区スポーツ協会に業務委託 ○開催時期 令和5年10月 ～年11月末 ○参加者数 2,076人 ○開催内容 <ul style="list-style-type: none"> ▽スポーツイベント (10月～11月を予定、豊栄総合体育館) ▽各競技大会(北区内各所) ▽スポーツ体験イベント (スポーツイベントと同日開催: 豊栄総合体育館、豊栄南運動公園, ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> 【運営費】 ▽スポーツイベント等 【賞品代】 ▽参加賞等 【需用費】 ▽ポスター・チラシ作成費等 【事務費】 ▽事務経費 ◆「新潟市北区元旦歩こう会」 ○新潟市北区元旦歩こう会実行委員会主催 ○参加者数予想 406人 ○補助金(実行委員会への補助金) 	<p>◆「エンジョイスポーツin北区2024」(1,000,000円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新潟市北区スポーツ協会に業務委託 ○開催時期 令和6年10月 ～令和7年1月末 ○参加者数予想(目標) 2,000人 ○開催内容 <ul style="list-style-type: none"> ▽スポーツイベント ▽各競技大会 ▽スポーツ体験イベント ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・運営費 ・賞品代 ・消耗品 ・事務経費 ◆「新潟市北区元旦歩こう会」(500,000円) ▽新潟市北区元旦歩こう会実行委員会主催 ▽参加者数予想 600人 ▽補助金(実行委員会への補助金) ◆部活動地域移行先進地視察 (100,000円) 	<p>◆「エンジョイスポーツin北区2025」(1,100,000円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新潟市北区スポーツ協会に業務委託 ○開催時期 令和7年10月 ～令和8年1月末 ○参加者数予想(目標) 2,100人 ○開催内容 <ul style="list-style-type: none"> ▽スポーツイベント ▽各競技大会 ▽スポーツ体験イベント ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・運営費 ・賞品代 ・消耗品 ・事務経費 ・謝礼 ◆エンジョイスポーツforジュニア(1,400,000円) ○ジュニアの課外活動支援協議会負担金 <ul style="list-style-type: none"> ・コーディネート費用 ・北区体験会開催 ・学校巡回周知活動 ・消耗品 ・事務経費 ・講師謝礼 ◆「新潟市北区元旦歩こう会」(500,000円) ▽新潟市北区元旦歩こう会実行委員会主催 ▽参加者数予想 600人 ▽補助金(実行委員会への補助金) ▽委託料(運営費、事務経費)
3か年の 予定総事業費	6,000 千円		
<参考> 区づくり事業 終了後の予定	参加者の意見・要望を踏まえ、関係団体や実行委員会で実施について検討する。		

特色ある区づくり予算事業計画書(その1)

事業名	自治協議会提案事業(調査・研究)
事業の取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組 <input checked="" type="checkbox"/> 区の伝統文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組 <input checked="" type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組 <input checked="" type="checkbox"/> 区民との協働による取組 <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組 <input checked="" type="checkbox"/> 区自治協議会が提案する、地域課題の解決に必要な新たな事業や既存の取組みと連携を図る事業
区ビジョン	<input checked="" type="checkbox"/> 自然の魅力輝くまち <input checked="" type="checkbox"/> 未来へ続く活力あるまち <input checked="" type="checkbox"/> いきいきと心豊かに暮らせるまち <input checked="" type="checkbox"/> 安心安全で住みよいまち <input type="checkbox"/> その他()
事業期間	令和7年4月1日 ~ 令和8年3月31日
担当所属	地域づくり部会・福祉教育部会・自然文化部会
現状・課題・ニーズ (事業実施の前提)	委員1年目のため、北区の現状・課題について調査・研究する。
目的 (何のために)	北区の現状・課題を的確にとらえたうえで、実施すべき事業内容を検討する。
手段 (どのようなやり方で)	北区区ビジョンまちづくり計画に基づき、北区の現状・課題について学習するため、情報収集、研修等を行う。
期待される事業効果 (目的に対して)	1年かけ北区の現状・課題を的確にとらえ、次年度に効果的な事業を展開する。
令和7年度 予定額	各部会 400,000円 3部会合計1,200,000円